

祝辞

新潟商業高等学校の令和二年度入学式にあたり同窓会を代表してお祝いの言葉を申し上げます。

新人生の皆さん、難関を見事に突破してのご入学おめでとうございます。また保護者の皆様に心よりお祝い申し上げます。ご承知のように新型コロナウイルスの急速な感染拡大によつて、国を挙げての緊急対応の中で本日を迎えました。新入生の皆さんは入学の喜びと共に、かつてない厳しい環境下で高校生活の第一歩を踏み出すことになりました。

皆さんがこれから三年間学ぶ新潟商業は、全国指折りの伝統と実績を誇ります。この伝統の力が必ずや皆さんの逞しい成長へと後押ししてくれると確信します。私たちのふるさと新潟は横浜や神戸、長崎、函館と並んでわが国が鎖国から世界に門戸開いた「開港五港」の一つです。新潟商業は日本海側唯一の開港場として「進取の気風を培う人材を」と当時の政財界人が熱い思いを結集させて実現させた由緒ある学校です。明治十六年十一月に開校、今年で創立百三十七周年を迎えます。創立以来の同窓人脈は三万五千人を超えております。多くの先輩たちが創立時の「進取の精神」を胸に、県内や全国、さらに国際社会で貢献、活躍して今日に至っております。さらに皆さんの入学を祝福し勇気づけるかのように新校舎が落成しました。五年間に及んだ現在地での教室棟、体育館棟からグラウンド整備まで終えて皆さんが新校舎初の入学生です。

新校舎にも明治期に「葦原」の地・白山浦で、洋風で双塔を配した往時の校舎の面影が息づいています。伝統を引き継ぐ素晴らしい校舎で学ぶ皆さんの前途に同窓会としてエールを送ります。

皆さんはこれから先生方の教えや保護者の皆様の見守りに支えられ、新しい友人との絆を結び、勉学と部活動に励むこととなります。多くの課題にも立ち向かっていかなければなりません。

「文武両道」を実践する本校のバックボーンは「熱・誠・忍」の葦原魂です。いかなる時にも熱き心を燃やし、誠の心を尽くし、耐え忍ぶ心です。新入生の皆さんも先輩から受け継がれてきた葦原魂を胸に秘めて夢と希望を育んでいただきたいと思えます。人生で最も大事な時期です。皆さんが充実した高校生活を送られますよう念願しております。

新型コロナウイルスによる感染拡大は全く予断を許さない状況にあります。

仲野校長はじめ教職員の皆様が日々、母校在校生のために大変なご苦労されております。同窓会として深く感謝申し上げます。

令和二年 四月六日

葦原同窓会会長 高橋 道映